

事業所管部局による点検						
	項 目			評 価	評価に関する説明	
国費投入の必要性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。			○	SADCを始めアフリカの地域経済共同体(RECs)との連携強化はTICAD IV で採択された「横浜行動計画」にも盛り込まれており、優先度の高い事業の一つ。また、本件事業はアフリカ地域に在外公館を有し、国際機関等との緊密なネットワークを有する外務省が実施することが適当。	
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。			○		
	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。			○		
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。			○	在ボツワナ大を通じ、先方との種々の調整を経て実施するものであり、支出内容は妥当。	
	受益者との負担関係は妥当であるか。			○		
	単位当たりコストの水準は妥当か。			○		
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。			—		
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。			○		
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)			—		
事業の有効性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。			○	SADCは職員の能力向上を含め、機能強化に取り組んでおり、所期の目標を十分に達成している。	
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。			○		
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。			○		
重複排除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。 (役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)			—		
	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名			
点検結果	我が国は、2011年6月に広域インフラ、貿易・投資分野で5人目となる専門家をSADC事務局に派遣するほか、本年4月には日・SADC協力覚書を締結する等、TICAD Vに向け、SADCとの連携強化を進めている。本件予算はSADC事務局の機能強化を支援するものであり、RECsの中でも豊富な資源を有するなど、我が国が対アフリカ経済外交を進める上で戦略的に重要な地域であるSADCとの更なる関係強化のために有益な事業である。					
外部有識者の所見						
—						
行政事業レビュー推進チームの所見						
	—					
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況						
	—					
備考						
任意拠出金のうち優先事項を踏まえ、平成25年度に廃止						
関連する過去のレビューシートの事業番号						
	平成22年	164	平成23年	新23-9	平成24年	183